

私たちは緊急出勤ゼロを目指しています！

丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

ティスポーザー排水処理槽

臭気ファンの騒音防止対策

Sustainabilityを求めて！

当該排水処理槽は、処理槽横のピット内に臭気ファンを設置し、処理槽内の臭気をファンで屋上に排気・大気拡散しています。

臭気ファンはモーター出力が1.5kwで騒音値が高く、その騒音は処理槽にバックし共鳴音（ウォーン・ウォーン）を発生していました。

その共鳴音を消去するため、下記の要領で消音器の製造・設置を実施しました。

その結果、臭気ファンからの共鳴音は、処理槽内でほとんど消えました。消音器の長さは計算上1m以上必要ですが、0.6mしか確保できませんでした。それでも十分な効果が得られました。



吸音材設置



施工前



消音器完成



施工中



消音器断面

水物語 No100

♪バ～ラが咲いた、バ～ラが咲いた…、僕の庭に…♪



「バラ色の人生」La Vie En RoseはEdith Piafの代表作で、シャンソン史上の記念碑というべき歌です。1946年ピアフがこの歌を歌いだすや、瞬間に世界中の人々の心を捕らえました。日本では、岸洋子・越路吹雪さんがカバーしています。



時を経て1966年、♪バ～ラが咲いた、バ～ラが咲いた、真っ赤なバ～ラ～が♪ 浜口倉之助・作詞作曲でマイク眞木さんが、ギターを抱えてフォーク調に歌い大ヒットさせました。今も国民的歌謡曲として親しまれています。本楽曲がフォークソングの始まりとも言われています。

バラは、古くは「うばら」と呼ばれ「常陸国風土記」の茨城郡条には、「穴に住み人を脅かす土賊を滅ぼすために、イバラを穴の仕掛け、追い込んでイバラに身をかけさせた」とあります。バラの花言葉は愛情。もちろん茨城県の県花は「バラ」です。写真の赤い優雅なバラは「プリンセスミチコ」です。

5月我が家の薔薇は、今年も花を咲かせてくれました。蕾からゆっくりと咲き甘い香りで毎日、私たちを和ませてくれました。